

ほけん通信

尿の通り道にばい菌が入って起こる「尿路感染症」に注意

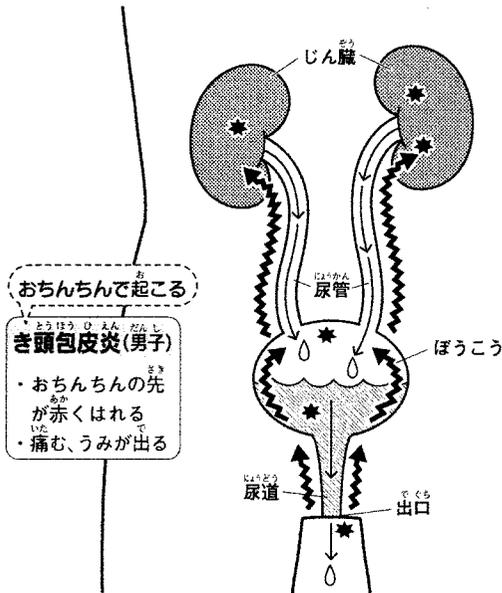
指導 白髪胃腸科内科小児科 院長 白髪 宏司 先生

おしっこ（尿）は、じん臓で作られ、尿管を通してぼうこうにためられたあと、尿道を通して体の外に出されます。この尿の通り道を「尿路」といいます。尿路は一方通行です。尿路にばい菌が入って増え、炎症を起こすのが「尿路感染症」で、原因となるばい菌の多くは尿の出口から入ってくるため、男子よりも尿道の短い女子のほうがかかりやすいです。予防には、尿の出口や下着を清潔にすることや、よごれたままの手で尿の出口をさわらないこと、おしっこをがまんせず、水分を十分にとってたくさん出すことなどが大切です。

さまざまな場所で炎症を起こします

尿の出口から入ったばい菌は、尿路をさかのぼって進み、さまざまな場所で炎症を起こします。炎症の場所によって病気の名前や症状はちがいますが、上に進むほど症状が重くなるので、早めに発見して治しましょう。

尿の通り道（尿路）の → ばい菌の進み方 ★



おちんちんで起こる
き頭包皮炎(男子)
・おちんちんの先が赤くはれる
・痛む、うみが出る

じん臓で起こる
じんうじん炎
・高い熱が出る
・背中やこしが痛い
・はき気がする、はく
・おなかが痛い

ぼうこうで起こる
ぼうこう炎
・何度もトイレへ行く
・おしっこをするときに痛い、しみる
・おしっこをしても、まだ残っている感じがする
・赤いおしっこが出る

尿道で起こる
尿道炎
・何度もトイレへ行く
・おしっこをするときに痛い、しみる
・おしっこの出口がかゆい、じんじんする

予防のためには

トイレの後は前から後ろへふく
女子は、この門の周りの菌が尿の出口につかないように、前から後ろへふきましよう。

下着を清潔にする・手を洗う
よごれた下着を着たり、よごれた手で尿の出口をさわったりしないようにしましょう。

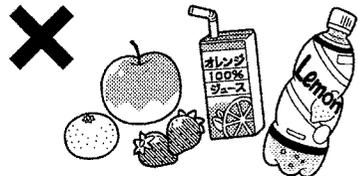
水分を十分にとる
ばい菌は尿といっしょに流れ出るので、水分を十分にとり、たくさんおしっこをしましょう。

おしっこをがまんしない
長い間ぼうこうに尿があると、ぼうこうの中でばい菌が増えやすくなります。

病気の発見に役立つ「尿検査」

尿路感染症などの尿路の病気は、尿検査で発見することができます。早く見つければ、症状が軽いうちに治すことができます。検査は決まりを守って、正しく受けましょう。

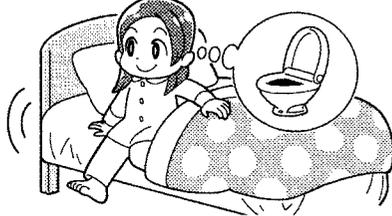
①前日には、くだものやジュースなどのビタミンCの多いものをとらない。



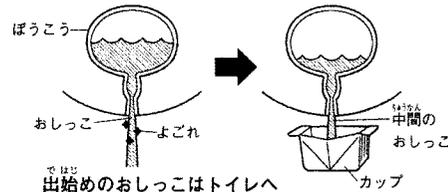
②ねる前にはおしっこをして、ぼうこうを空にしましょう。



③朝起きたら、すぐにおしっこをとります。



④出始めのおしっこはトイレに流し、中間のおしっこをカップにとります。



ほけん通信

尿の通り道にばい菌が入って起こる「尿路感染症」に注意

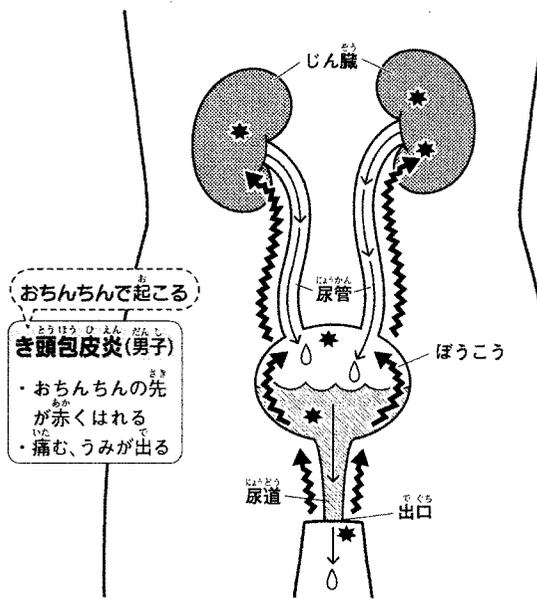
指導 白髪胃腸科内科小児科 院長 白髪 宏司 先生

おしっこ（尿）は、じん臓で作られ、尿管を通してぼうこうにためられたあと、尿道を通して体の外に出されます。この尿の通り道を「尿路」といいます。尿路は一方通行です。尿路にばい菌が入って増え、炎症を起こすのが「尿路感染症」で、原因となるばい菌の多くは尿の出口から入ってくるため、男子よりも尿道の短い女子のほうがかかりやすいです。予防には、尿の出口や下着を清潔にすることや、よごれたままの手で尿の出口をさわらないこと、おしっこをがまんせず、水分を十分にとってたくさん出すことなどが大切です。

さまざまな場所で炎症を起こします

尿の出口から入ったばい菌は、尿路をさかのぼって進み、さまざまな場所で炎症を起こします。炎症の場所によって病気の名前や症状はちがいますが、上に進むほど症状が重くなるので、早めに発見して治しましょう。

尿の通り道（尿路）の → ばい菌の進み方 ★



おちんちんで起こる
き頭包皮炎(男子)
 ・おちんちんの先が赤くはれる
 ・痛む、うみが出る

じん臓で起こる
じん臓炎
 ・高い熱が出る
 ・背中やこしが痛い
 ・はき気がする、はく
 ・おなかが痛い

ぼうこうで起こる
ぼうこう炎
 ・何度もトイレへ行く
 ・おしっこをするときに痛い、しみる
 ・おしっこをしても、まだ残っている感じがする
 ・赤いおしっこが出る

尿道で起こる
尿道炎
 ・何度もトイレへ行く
 ・おしっこをするときに痛い、しみる
 ・おしっこの出口がかゆい、じんじんする

予防のためには

トイレの後は前から後ろへふく
 女子は、こう門の周りの菌が尿の出口につかないように、前から後ろへふきましよう。

下着を清潔にする・手を洗う
 よごれた下着を着たり、よごれた手で尿の出口をさわったりしないようにしましょう。

水分を十分にとる
 ばい菌は尿といっしょに流れ出るので、水分を十分にとり、たくさんおしっこをしましょう。

おしっこをがまんしない
 長い間ぼうこうに尿があると、ぼうこうの中でばい菌が増えやすくなります。

病気の発見に役立つ「尿検査」

尿路感染症などの尿路の病気は、尿検査で発見することができます。早く見つければ、症状が軽いうちに治すことができます。検査は決まりを守って、正しく受けましょう。

- ①前日には、くだものやジュースなどのビタミンCの多いものをとらない。
- ②ねる前にはおしっこをして、ぼうこうを空にしましょう。
- ③朝起きたら、すぐにおしっこをとります。

